令和４年度「育てる漁業研究会」開催要領

公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

**テーマ：「陸上養殖と漁村振興」**

【趣　　旨】

これまで北海道では、養殖手法として給餌を伴わないコンブなど海藻類の養殖やホタテガイの垂下養殖などを中心に営まれています。しかし近年北海道でも、サケマスを対象とした魚類の海中養殖など、新たな取り組みが試みられています。こうした海中・海上施設を利用した養殖の技術に加え、温暖化や海洋環境の変化などの影響を直接受けにくいうえ、環境にやさしく、安定した生産を図るため、陸上施設を用いた養殖手法の新たな技術が研究されています。

このたび本研究会では、海水を利用した閉鎖循環方式による陸上養殖技術、また好適環境水を用いた閉鎖循環による陸上養殖の技術やその成果並びに実践事例を紹介していただきます。

さらに、漁村地域への「ひと」、「しごと」、「まち」づくりなどを通して地域経済の波及効果や実践事例などを紹介していただき、北海道漁業並びに地域振興の更なる発展の道を探っていく機会にして頂きたいと思います。

【主　　催】公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

【後　　援】北海道水産林務部

【開催日時】令和５年１月２０日(金)　9：０0～12：10

【開催場所】北海道第二水産ビル８階　大会議室　（札幌市中央区北３条西７丁目）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【挨　　拶】 |  |  |  |  |  |
|  | 主催者挨拶 | (公社)北海道栽培漁業振興公社 | 9:00 | ～ | 9:05 |
|  | 来賓挨拶 | 北海道水産林務部 | 9:05 | ～ | 9:10 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 【講演1】 | （発表50分、質疑5分） | 9:15 | ～ | 10:10 |
|  | 演　題 | 地球を救う閉鎖循環式陸上養殖の現状と未来 |
|  | 講　師 | 国立研究開発法人水産研究・教育機構　水産大学校　水産流通経営学科 |
|  |  | 教　授　　山本　義久 |
|  |  |  |
| 【講演２】 | （発表50分、質疑5分） | 10:10 | ～ | 11:05 |
|  | 演　題 | 好適環境水による陸上養殖の現状 |
|  | 講　師 | 学校法人加計学園　岡山理科大学　工学部バイオ・応用科学科 |
|  |  | 准教授　　山本　俊政 |
|  |  |  |
| 【講演3】 | （発表50分、質疑5分） | 11:05 | ～ | 12:00 |
|  | 演　題 | 少子高齢人口減少下の漁村振興 |
|  | 講　師 | 学校法人北海学園　北海学園大学　経済学部地域経済学科 |
|  |  | 教　授　　濱田　武士 |
|  |  |  |
| 【閉会挨拶】 | 公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社 | 12:00 | ～ | 12:10 |
|  |  |  |  |  |
| 【閉　　会】 |  |  |  | 12:10 |